

千葉市美術館プレスリリース

福田美蘭展 千葉市美コレクション遊覧

千葉市制
100周年記念

Fukuda Miran

福田美蘭展



観覧券

Viewing
The Collection of
Chiba City Museum of Art

千葉市美術館

※館内にて新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行っております。
・体調のすぐれない方の来館は、遠慮ください。・咳エチケット、マスク着用、手洗い・手指の消毒の徹底にご協力ください。
※内容やイベントが変更になる場合があります。最新の状況はホームページをご確認ください。

会 期 2021年10月2日(土)―12月19日(日)

開館時間 10:00―18:00(金・土曜日は20:00まで)※入場受付は閉館の30分前まで

休 館 日 10月4日(月)、11月1日(月)、12月6日(月)※休室日10月11日(月)、11月15日(月)

観 覧 料 一般1,200円(960円)、大学生700円(560円)、小・中学生、高校生無料
 ※障害者手帳をお持ちの方とその介護者1名は無料 ※()内は前売り、市内在住65歳以上の方の料金 ※前売券は千葉市美術館ミュージアムショップ、ローソンチケット(Lコード:35094)、セブンイレブン(セブンチケット)、千葉都市モノレール「千葉みなと駅」「千葉駅」「都賀駅」「千城台駅」の窓口にて10月1日まで販売(10月2日以降は当日券販売)。
 ☆10月18日(月)は「市民の日」につき観覧無料
 ☆ナイトミュージアム割引:金・土曜日の18:00以降は観覧料半額
 ☆本展チケットで5階常設展示室「千葉市美術館コレクション選」もご覧いただけます

主催 千葉市美術館 協力 DNPアートコミュニケーションズ
 ※内容やイベントが変更となる場合がございます。最新の状況はホームページをご確認ください。

概要

福田美蘭（1963-）は、東京藝術大学を卒業後、最年少での安井賞や国際展での受賞等、国内外での活躍を通して独自の作風を切り拓き、絵画の新たな可能性に挑戦し続けています。人びとの固定観念を覆し、新たなものの見方や考え方を提案する福田の芸術は、単なる絵画という枠にとどまらず、豊かな発想力によって独自の展開を遂げました。

これまでも日本美術をもとにイメージを広げた作品を多く発表してきた福田ですが、本展では、千葉市美術館のコレクションから、自らが選定した江戸から明治時代の美術をきっかけに、新たに創作された作品を中心に展示します。福田は、もともとなった日本美術をどのように写し、読み解き、このように思いもよらぬ絵画を生み出していくのでしょうか。周密な観察力や入念なリサーチに基づく精緻な表現と自由な発想とが共存する福田の新たな作品は、私たちの日本美術への眼差しを更新するとともに、作品を鑑賞するとは何かということを改めて考えさせてくれるでしょう。この作家の新作とともに、発想元となった千葉市美術館のコレクションも同時に展覧いたします。

本展は、2001年の世田谷美術館、2013年の東京都美術館以来の大規模な個展となります。福田の飽くなき探究心をもって制作された作品を通して、コレクションの意義を見直すとともに、美術館という場における私たちの体験そのものを問い直す契機になればと願っています。



福田美蘭 《二代目市川團十郎の虎退治》 パネルにアクリル絵具 2020年

福田美蘭プロフィール

1963年東京生まれ。1985年東京藝術大学美術学部絵画科油画卒業、1987年東京藝術大学大学院修士課程修了。1989年に新人洋画家の登竜門とされる安井賞を最年少で受賞、1991年第7回インド・トリエンナーレにて金賞受賞。

本展の見どころ

▶ 既成のイメージへ新たな視点を提示する現代美術家・福田美蘭の大規模個展

現代美術家の福田美蘭は、誰もがよく知る美術作品などを独自の視点で改変し、新たな見方を提示してきました。2013年以来の大規模個展となる本展では、日本美術をテーマに1996年から2021年最新作まで38点を展示。だまし絵や、描き表装、3D画像など視覚を揺さぶるトリックも用いて、鑑賞の常識を覆す新しい見方を提示します。

▶ 千葉市美術館所蔵の浮世絵、江戸絵画の名品と夢のコラボレーション

菱川師宣から葛飾北斎、月岡芳年、伊藤若冲、曾我蕭白、鈴木其一といった千葉市美術館が所蔵する浮世絵、江戸絵画の名作を福田美蘭自らがセレクト、それらを題材に新作16点を制作しました。会場では、発想元となった作品と対応させることにより、従来の日本美術の鑑賞や、美術館のコレクションのあり方を考え直す機会となるでしょう。

▶ 現代の日本社会へ絵画から投げかけるメッセージ

福田美蘭はこれまでも、地下鉄サリン事件やアメリカ同時多発テロ事件、東日本大震災など、社会を揺るがす出来事を作品のテーマにしています。本展では、東京2020オリンピック開催を前に戸惑う気持ちや、新型コロナウイルスの猛威の恐れや終息への願いを込めた新作を制作。絵画を通して現代を生きる私たちにメッセージを投げかけます。

展覧会関連イベント

■エドゥケーターラープログラム 「あらわる★ミカタ案内人」

展覧会を様々な角度から楽しむワークショップを開催します。江戸
絵画×現代美術、楽しみ方はいろいろ。たのしい「ミカタ案内人」と
いっしょに、作品のミカタをどんどんひろげよう!

- 10月16日(土) 講師 佐藤麻衣子
(エドゥケーター／プログラムコーディネーター)、
白鳥建二(全盲の美術鑑賞者)
- 10月31日(日) 講師 小田久美子(エドゥケーター)
- 11月13日(土) 講師 藤田百合(エドゥケーター)
- 11月27日(土) 講師 齊藤佳代(エドゥケーター／鑑賞ファシリテーター)
- 12月11日(土) 講師 白井隆志(アートエドゥケーター)
夏川真里奈(アートエドゥケーター)

*応募方法などの詳細はHPにてご確認ください。
*応募者多数の場合は抽選を行います。

■市民美術講座 「現代美術の一傾向 ―引用 黒田清輝の作品を 例に」

講師：山梨絵美子(当館館長)
10月23日(土) 14:00より(13:30開場予定)
11階講堂にて/先着60名(当日12:00より1階にて整理券配布)/聴講無料

「イメージ遊びを楽しむ ―浮世絵と見立・やつし」

講師：田辺昌子(当館副館長兼学芸課長)
11月6日(土) 14:00より(13:30開場予定)
11階講堂にて/先着60名(当日12:00より1階にて整理券配布)/聴講無料

「ミカタ案内人のチャレンジ ―エドゥケーターによ る鑑賞ワークショップの実践紹介」

講師：畑井恵(当館学芸員)
12月12日(日) 14:00より(13:30開場予定)
11階講堂にて/先着60名(当日12:00より1階にて整理券配布)/聴講無料

記者レクチャー・内覧会

一般公開に先駆けて報道関係の皆さまを対象に、記者レクチャーおよび内覧会を行います。展覧会の見どころを担当学芸員よりご説明し、その後展示室をご覧ください。

10月1日(金) 15:00-17:00(14:30開場) / 8階展示室にて

参加ご希望の方は、同封の申込書に必要事項をご記入の上、メールまたはFAXにてご連絡ください。

※記者レクチャー後、個別に福田美蘭氏へのご取材が可能です。ご希望の方は別途ご相談ください。

同時開催

5階常設展示室「千葉市美術館コレクション選」特集 吉澤美香 ほか

[休室日] 第1月曜日 [観覧料] 一般300円 大学生220円(企画展ご観覧の方は無料)

4階子どもアトリエ「つくりかけラボ05 松本力 | SF とりはうたう ひみつを」

10月16日(土)―12月26日(日)

[休室日] 第1月曜日 [観覧料] 無料

次回展予告

2022年1月12日(水)―3月6日(日)「ジャポニスム―世界を魅了した浮世絵」

2022年1月13日(木)―4月3日(日)「つくりかけラボ06 岩沢兄弟 | キメラ遊物園」

広報用画像一覧

展覧会広報用として作品画像をご用意しております。ぜひ、本展をご紹介しますようお願いいたします。ご紹介いただける場合は、別紙の申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてご連絡ください。画像の使用は1回限りとし、展覧会紹介の目的にのみご使用ください。



1 月岡芳年 《風俗三十二相 けむさう 享和年間内室之風俗》 大判錦絵 明治21年(1888) 千葉市美術館蔵



2 福田美蘭 《風俗三十二相 けむさう 享和年間内室之風俗》 印刷物にアクリル絵具、ミクストメディア 2020年



3 福田美蘭 《見返り美人 鏡面群像図》 パネルにアクリル絵具 2016年 平塚市美術館蔵



4 伊藤若冲 《雷神図》 紙本墨画 宝暦-明和期 (1751-72)頃 千葉市美術館蔵



5 福田美蘭 《大津絵-雷公》 パネルにアクリル絵具 2014年 群馬県立館林美術館蔵



6 鳥居清倍 《二代目市川團十郎の虎退治》 大々判丹絵 正徳3年(1713)頃 千葉市美術館蔵



7 福田美蘭 《二代目市川團十郎の虎退治》 パネルにアクリル絵具 2020年



8 菱川師宣 《酒呑童子 褒賞》 大判墨摺筆彩 延宝(1673-81)末期 千葉市美術館蔵



9 福田美蘭 《大江山の酒呑童子退治》 パネルにアクリル絵具 2019年

広報用画像データ・プレゼント用招待券申込書

■ 写真ご使用に際してのお願い

- * 作品写真の使用は、本展のご紹介をいただける場合のみとさせていただきます。
- * 写真のご利用は、1 申込について 1 回とし、使用後のデータは破棄してください。
- * 基本情報確認のため、広報担当まで一度校正紙をお送りください。
- * 掲載後、広報担当まで見本誌をご送付くださいますようお願いいたします。
- * お手数ですが、招待券プレゼントの受付、発送などは、貴編集部にてお願いいたします。
原則として、掲載紙をご送付いただきました時に招待券をお送りいたします。

千葉市美術館
広報担当 磯野 行

FAX : 043-221-2316

E-mail : isono@ccma-net.jp

貴社名：	媒体名：
ご担当者名：	発行予定日：
TEL：	発行部数：
FAX：	定価：
Email：	掲載予定コーナー名等：
画像到着希望日： 月 日 時まで	画像の掲載サイズ <small>（おおよそで結構です 例：5cm 四方、など）</small> ：

■ 画像データ申込（ご希望のデータの番号に○をつけてください。）

- 1 月岡芳年 《風俗三十二相 けむさう 享和年間内室之風俗》 大判錦絵 明治21年(1888) 千葉市美術館蔵
- 2 福田美蘭 《風俗三十二相 けむさう 享和年間内室之風俗》 印刷物にアクリル絵具、ミクストメディア 2020年
- 3 福田美蘭 《見返り美人 鏡面群像図》 パネルにアクリル絵具 2016年 平塚市美術館蔵
- 4 伊藤若冲 《雷神図》 紙本墨画 宝暦-明和期(1751-72)頃 千葉市美術館蔵
- 5 福田美蘭 《大津絵一雷公》 パネルにアクリル絵具 2014年 群馬県立館林美術館蔵
- 6 鳥居清倍 《二代目市川団十郎の虎退治》 大々判丹絵 正徳3年(1713)頃 千葉市美術館蔵
- 7 福田美蘭 《二代目市川団十郎の虎退治》 パネルにアクリル絵具 2020年
- 8 菱川師宣 《酒吞童子 褒賞》 大判墨摺筆彩 延宝(1673-81)末期 千葉市美術館蔵
- 9 福田美蘭 《大江山の酒吞童子退治》 パネルにアクリル絵具 2019年

■ 「福田美蘭展 千葉市美コレクション遊覧」 プレゼント用招待券申込

（ご希望の場合はチェックをつけてください）

5組10名様分 希望します。

（それ以外の枚数が必要な場合は別途ご相談ください。）

チケット送付先

ご住所：〒

問い合わせ先

千葉市美術館

〒260-0013 千葉市中央区中央 3-10-8

広報担当：磯野 愛

Tel. 043-221-2311（代表）／043-221-2313（直通）

Fax. 043-221-2316

E-mail. isono@ccma-net.jp

HP. <https://www.ccma-net.jp/>

福田美蘭展

千葉市美コレクション遊覧

記者レクチャー 10月1日(金) 15:00～17:00(14:30開場) 8階展示室にて

報道関係の皆様を対象に披露説明会および内覧会を行います。

展覧会の見どころを担当学芸員よりご説明し、その後展示室をご覧いただきます。

※記者レクチャー後、個別に福田美蘭氏へのご取材が可能です。ご希望の方は別途ご相談ください。

[タイムスケジュール(予定)]

15:00～ 担当学芸員より説明

15:10～ 説明(ツアー形式を予定)、質疑応答

16:00～17:00 自由内覧

参加ご希望の方はチェックボックスと下記項目にご記入の上、

FAX: 043-221-2316 または **E-mail: isono@ccma-net.jp**

までご返信ください。

ご芳名

ご所属

貴媒体名

お電話番号

E-mail
